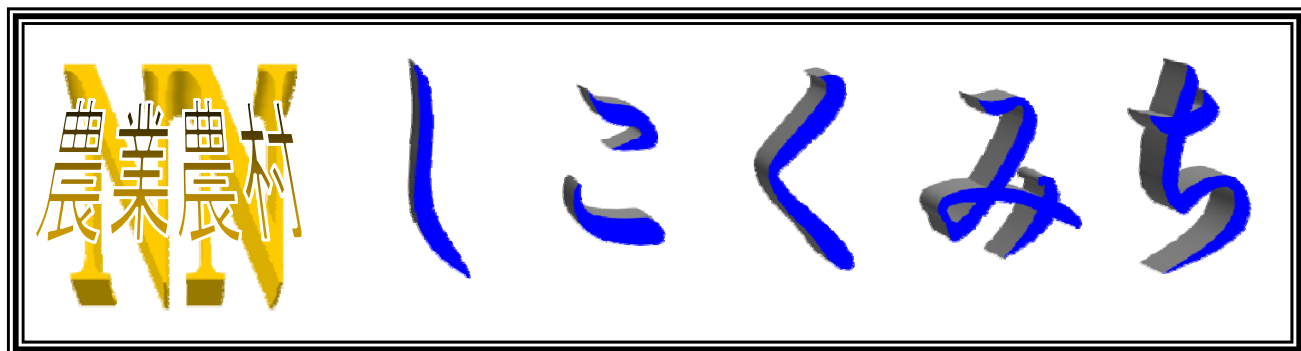


四国土地改良調査管理事務所だより



Vol.6 2009 11



さかいで大橋まつり

目次

INDEX

国営造成土地改良施設整備事業「香川用水地区」の着工	1
ストックマネジメントの技術高度化事業	2
特集 国営香川用水施設整備事業の概要	3
農地・水・環境保全向上対策の紹介	5
四国の土地改良施設紹介	5
田んぼの生きもの調査	6
四国の特産作物「土佐文旦」	7

農林水産省
中国四国農政局

国営造成土地改良施設整備事業「香川用水地区」の着工

香川用水土器川沿岸農業水利事業所
所 長 有 瀧 昇 吾

香川県は、瀬戸内海に面し、温暖ではありますが、降水量に乏しく、また大きな河川等の水源に恵まれないことから、多くのため池築造等、先人の努力により農業用水をはじめ上水、工水の確保に大変苦勞されてきましたが、昭和42年、県民の努力により永年の悲願であった吉野川総合開発計画の事業の一環として、県下一円を潤す一大事業である早明浦ダムの建設と香川県へ導水する香川用水事業が実施されるとともに、讃岐平野の農業用水確保のための国営香川用水土地改良事業が昭和43年度から昭和55年度に実施され、高松市外7市6町に広がる約29,500haの農地に新たな農業の展開と定着が図られてきたところであります。

しかしながら、国営事業で造成された施設は、建設後約30年を経過し、一部施設において漏水や機器の損傷等が発生し、水管理への支障や管理費の増大を招いており、本事業による緊急整備を事業費30億円をもって実施し、安定的な農業用水の供給と維持管理費の軽減を図り、香川県の豊かな農業・農村の振興に寄与するとともに、農業用水を含めた上水、工水に係る施設を共同事業として改修を行うものであり、もって、広く香川県民にも貢献する事業であります。

事業開始の手続きにつきましては、平成21年3月25日に香川用水土地改良区総代会での議決を行い、国営事業としての施行申請がなされ、所定の法手続きを経て、去る8月26日をもって事業計画が確定したところであります。

また、工事実施に向けた準備のため、5月1日から「香川用水支所」を観音寺市内に設置するとともに、5月20日には、西原香川県農政水産部長、辻村香川県議会経済常任委員長、池田吉野川総合開発香川用水事業推進協議会長、山地香川県土地改良事業団体連合会常務理事、組橋香川用水土地改良区理事長、白川観音寺市長をはじめ多くの来賓のご出席を賜り、支所開所式を盛会に行うことができました。

これまでの多くの皆様方の多大なるご協力、ご尽力に感謝を申し上げます。

また、本事業に係る施設の機能診断調査や事業計画の策定を担当された四国土地改良調査管理事務所、中国四国農政局の皆様には大変ご苦勞さまでした。

今後は、皆様の熱い期待に応えるべく、事業所職員と農政局の職員が丸となって全力で取り組んでいく所存でありますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を申し上げ、香川県の農業・農村の益々の繁栄を祈念しつつ、事業着工へのあいさつとさせていただきます。



来賓と関係者による記念撮影



左から辻村経済常任委員長、組橋改良区理事長、中西整備部長、西原農政水産部長による看板掲示

ストックマネジメントの技術高度化事業

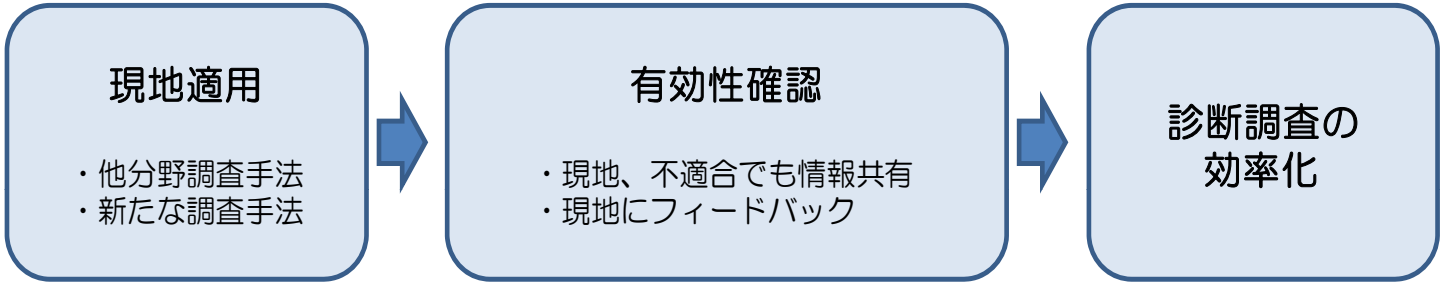
平成20年度より、施設の診断、劣化予測、評価手法の確率及び対策工法の有効性、耐久性の検証などを行い「機能保全計画」の精度を高めるため「ストックマネジメント技術高度化事業」が制度化されました。

事業について下記に示してあるイメージのように実施しています。

不断水調査に使用する水中カメラ

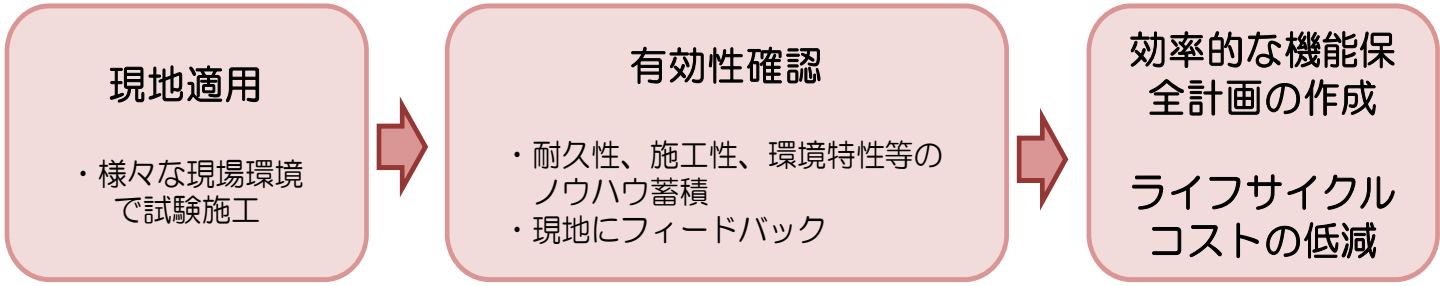


○診断技術の適用と評価

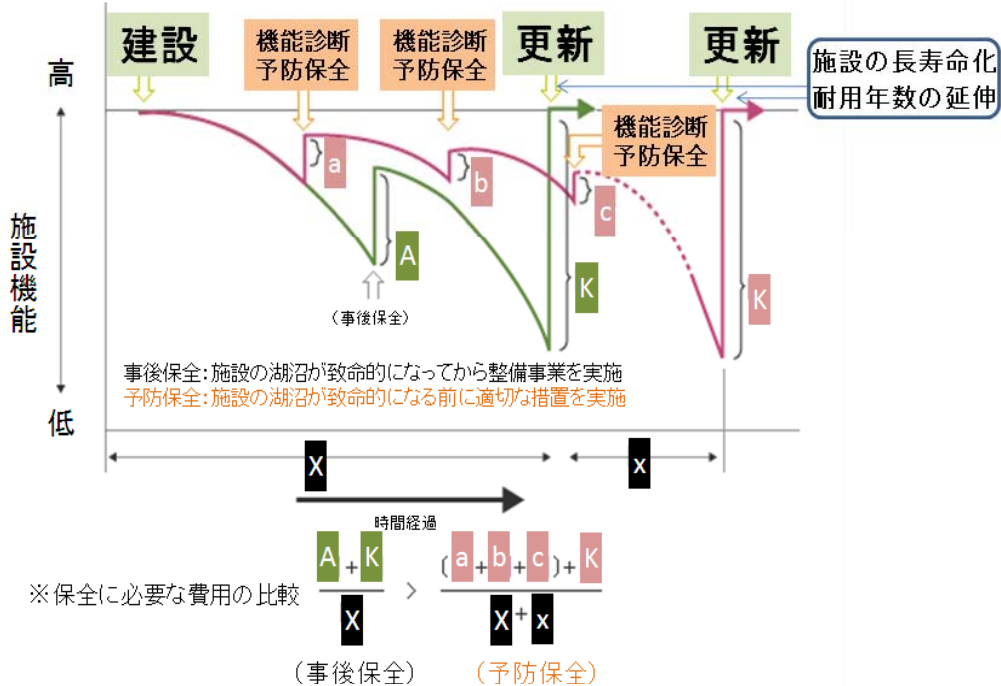


(水中カメラによる不断水調査の検討等)

○対策工法の適用と評価



(パイプライン等の更新検討工法の検討等)



予防保全による施設の長寿命化イメージ

特集

国営香川用水施設整備事業の概要

1 地区概要

本事業は、香川県のほぼ全域に広がる高松市他7市6町の約29,500haを対象に、農業用水の安定的供給を図り、農業生産の維持と農業経営の安定化を図るため、老朽化により機能低下し、緊急に整備の必要な幹支線水路8.3km及び揚水機場3箇所を改修するものです。

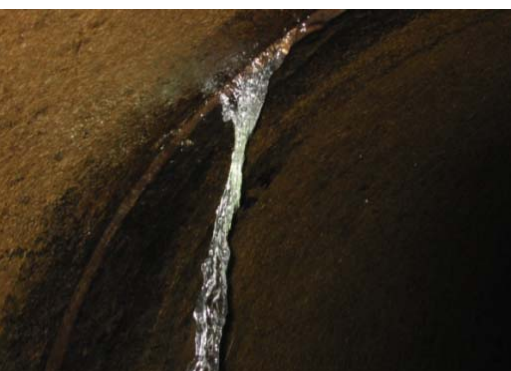
2 事業の目的・必要性

本地区は温暖な気候、京阪神市場に近いなど恵まれた地域特性を活かして、水稻を中心に水田の畑利用による大豆、野菜等を組み合わせた土地利用率の高い複合経営を展開する農業地帯です。

農業用用水施設は、昭和43年度から昭和55年度にかけて実施された国営香川用水農業水利事業により造成され、用水の安定供給が図られてきました。

これらの施設は供用開始より約30年が経過し、このうち東部幹線水路、西部幹線水路や支線水路のパイプラインにおいては継手の劣化や不等沈下による漏水事故が多発し、また東部幹線揚水機場等は経年変化に伴う損傷事故が発生するなど、農業用水の安定的供給に支障をきたしていました。

このため、本事業で緊急に整備の必要な幹支線水路の管水路及び東部幹線揚水機場の改修を行うことにより、農業用水の安定的供給を図り、農業生産の維持と農業経営の安定化を図るものです。



河内サイホンの漏水



東西分水工の側壁の亀裂



更新が望まれる東部幹線揚水機

3 受益地域及び面積

香川県高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、木田郡三木町、綾歌郡宇多津町、同郡綾川町、仲多度郡琴平町、同郡多度津町及び同郡まんのう町

単位：ha

	高松市	丸亀市	坂出市	善通寺市	観音寺市	さぬき市	東かがわ市	三豊市	三木町	宇多津町	綾川町	琴平町	多度津町	まんのう町	合 計
水田	5,486	2,511	1,001	971	2,414	2,008	1,227	3,091	1,151	104	1,401	267	491	1,109	23,232
畑	1,055	329	701	293	665	313	33	2,364	150	23	177	0	119	125	6,347
計	6,541	2,840	1,702	1,264	3,079	2,321	1,260	5,455	1,301	127	1,578	267	610	1,234	29,579

4 工 事 計 画

揚水機場			幹線用水路等			その他	
東部幹線揚水機場	一式	東部幹線用水路	0.6km	東西分水工	一式		
仁尾揚水機場	一式	西部幹線用水路	0.5km				
大池揚水機場	一式	高瀬支線用水路	4.1km				
		和田支線用水路	3.2km				

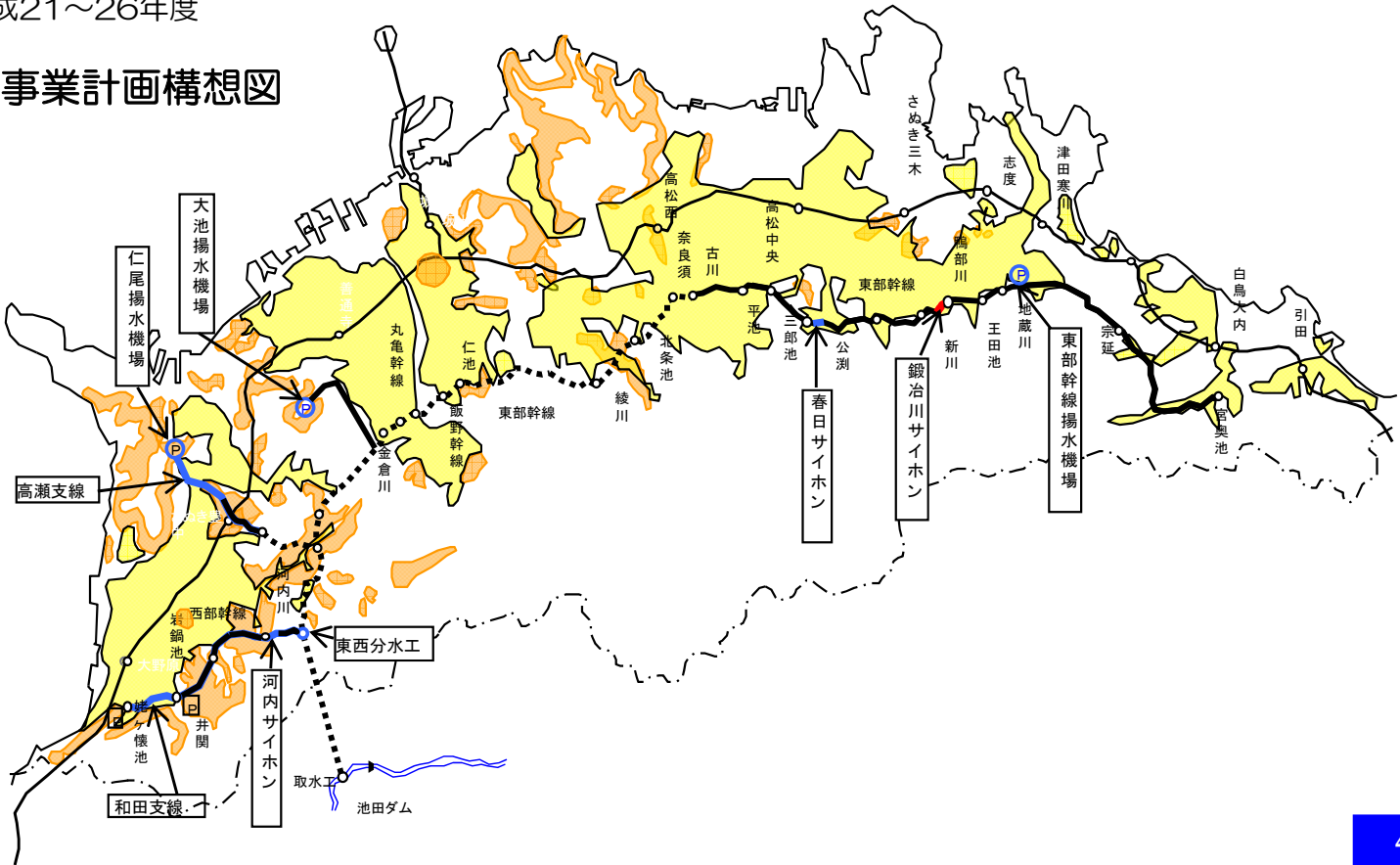
5 総 事 業 費

30億円（平成19年度単価）

6 事 業 工 期

平成21～26年度

7 事業計画構想図



農地・水・環境保全向上対策の紹介

農地水の紹介との香川ウオークの取組

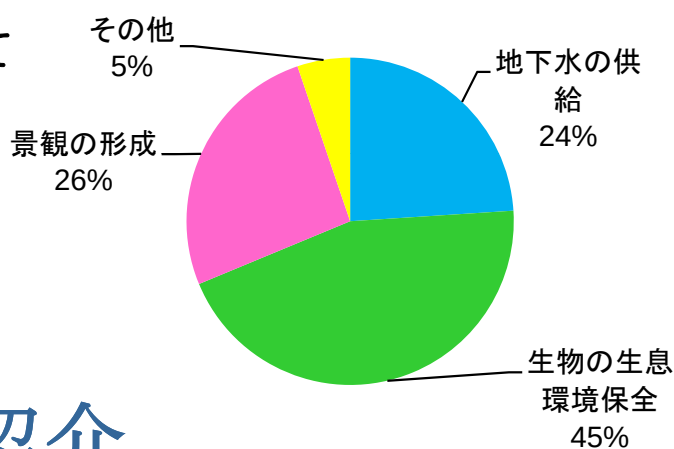
4月29日（水）の昭和の日、香川県綾川町において、香川用水東部幹線水路や県営ほ場整備事業実施地区を対象とした「水土里の路ウォーキング～お米の里でふるさとめぐり～」が開催され、周辺地域から親子連れを含む約100名が参加しました。

本イベントにおいて、農業利用として必要不可欠な香川用水やため池の重要性、水のネットワークにより構築されている生態系などの多面的機能、更には維持管理の実態を説明し、これからも受け継いで行かなければならない、「命の水」香川用水を守る環境保全活動の重要性を理解してもらうようにしました。

当時に、調査事務所が環境保全に対するアンケートも実施し、約76名から回答を得ました。その結果、環境を守る活動への参加について、約9割の方が参加したいと答え、環境への意識は高い結果をえました。

香川用水が支えている多面的機能について

農業農村の多面的機能について知っていることは、「生物の生息環境保全」が45%と高く、「景観の形成」、「地下水の供給」が約1/4となっており、魚等の生息の場としての機能が高いと答えています。



四国の土地改良施設紹介

吉野川北岸地区の宮川内調整池



宮川内（みやごうち）調整池は、国営吉野川北岸農業水利事業（S46～H元）により造成された幹線水路の阿波用水区間（上流側）と末端区間（下流側）の接続点に位置しています。

上流側は延長の長い開水路系であるため、取水ゲートの操作や分水量の変化による流況の変化は緩慢に伝わり、送水の対応に時間を要します。

一方、下流側は管水路系であるため、分水量の変化が瞬時に呑口に伝わります。

このような、開水路系と管水路系の水理特性（流況操作の対応遅れ）によるギャップを調整するために、バッファ機能をもたせた宮川内調整池が設置されました。

事業完了後、当初予測以上の水需要の変動が発生し、調整容量の不足が明らかとなったため、国営造成土地改良施設整備事業（H13～H17）により、調整機能の回復（調整池の拡張工事）を行っています。

田んぼの生きものの調査

地域活動への参加

8月17日（月）、愛媛県松前町中川原地区において「自然観察会」が開催され、四国土地改良調査管理事務所では、農村地域に棲む昆虫の説明や近くの水路に進棲む魚類や水生昆虫の講師を実施しました。水路では、アブラボテ等希少な魚やハイトゲンゴロやヒメガムシを捕獲し、その特徴を勉強しました。

小学校の総合学習への取り組み

9月8日（火）、香川県高松市の葛谷川において、農地・水・環境向上対策と上田小学校の総合学習を連携した取り組みとして、西植田環境学習階が開催されました。学習会では、上流、中流、下流での水の濁りや生息する生物を学習するもので、調査事務所職員が講師として参加しました。魚類では比較的めずらしいヌマチチブを始めとする8種類の魚とサワガニやモクズガニなども確認しましたが、オオクチバスやアメリカザリガニなどの外来種も多く生息しており、生息することによる問題点などを説明しました。



四国の生き物紹介 【サギソウ】



徳島県三好市黒沢湿原のサギソウ

黒沢（くろそう）湿原は徳島県三好市池田町漆川の標高500mにある高原にあり、もともと粘土層の上に火山灰や腐植土が堆積して湿地となりました。昭和40年、サギソウのほか多数の湿原植物群落の貴重さが認められ、徳島県の天然記念物に指定されました。サギソウは花は、シラサギが翼を広げて飛ぶ姿に似ています。

四国霊場八十八カ寺めぐり

高知県土佐清水市

第三十八番札所 磋蛇山補蛇洛院 金剛福寺



本堂



大師堂

弘法大師が修行したとされる四国最南端、足摺岬の先端に位置します。弘仁13年(822)年弘法大師が、嵯峨天皇より勅願を賜り堂宇を建立しました。ピラン、アコウなど南国特有の亜熱帯植物が生い茂り、中央に大きな池が広がっています。周辺には足摺山七不思議といわれる伝説も残っている。

四国の特産作物〔土佐文旦〕



主産地の割合は高知県が全国で90%以上を占め、そのうち土佐市が約半分です。最近では宿毛市や須崎市、香我美町など県下一円に広がっています。

露地物の土佐文旦は酸味と糖度のバランスに優れ、酸と糖がしっかりと口を感じられ、爽やかな気持ちにさせてくれます（お召し上げの際は、すべての皮部に苦味が含まれていますので完全に取り除いて果肉のみを）。また、栄養面では血液を浄化し血管を強くするビタミンC・Pやミネラルも多く含まれており、昔から高血圧の薬とされています。もちろん美容にも優れています。

写真は、高知西南地区（国営農地開発事業：昭和60年度～平成13年度）において撮影した土佐文旦になります。

編集・発行

**農林水産省 中国四国農政局
四国土地改良調査管理事務所**

〒762-0086

香川県丸亀市飯山町真時667-1

TEL：0877-56-8260 FAX：0877-56-8266

ホームページアドレス：

<http://www.maff.go.jp/chushi/a/kyoku/jigyou/tyousa/yontyou/index.htm>

■ 四国土地改良調査管理事務所道前道後支所

〒790-0003

愛媛県松山市三番町4丁目10番地1

TEL 089-947-8444 FAX 089-947-8440

事務所の位置図



表紙紹介

さかいで大橋まつり（坂出市）〔太鼓台競演〕

さかいで大橋まつりは8月の第1土・日曜日を中心に開催され、土曜日は瀬戸大橋パレード、花火大会、太鼓台競演等が行われます。多くの太鼓台ファンが集まるエネルギーでパワフルな真夏の祭りで、1台約2トンの太鼓台が競演します。重厚な太鼓の音が胸に響きわたり、十数台が一斉にさしあげる「さしくらべ」は見事です。